



# 学校だより 臨時号 豊かつ子

喜多方市立豊川小学校  
令和2年3月3日  
発行者 佐藤 和暁

【教育目標】 健康で自らを育てる 心豊かな児童の育成  
◎(心も体も)つよい子 ◎(自然と友達に)やさしい子 ◎(真剣に)まなぶ子

## 突然の「休校」となりました

新型コロナウィルスの感染拡大が世界的にも大きな問題となり、日本でもほぼ全ての小、中、特別支援学校、高等学校で「休校」の対応となってしまいました。やむを得ない措置とはいえ、3月は卒業式をはじめ、大切な行事や進級に向けて物心両面での様々な準備期間であったので大変残念です。

今後のことについては、連絡文書等で別途お知らせしておりますのでご確認ください。学校独自の判断で対応できることは限られてはおりますが、何とか可能な範囲で各種対応をして行きたいと考えております。何とぞ状況をご理解いただき、ご協力ををお願いいたします。

## 次のような話をする予定でした

3月6日(金)開催予定だった「学年末懇談会で、次のような話をする予定でしたので紹介します。

平成31年度、令和元年度も残すところあと10日となりました。おかげさまで今年度も大きな事件や事故等もなく、と言いたかったところですが、「鼓笛パレード」「スキー教室」の中止、そして「新型コロナウィルス」と、私達の力では何ともしようがない出来事があった1年間となりました。

さて、今日の授業参観では、お子さんの4月からの成長の様子を感じていただけたのではないかでしょうか。この後の学年懇談会で、各担任からも説明があるとは思いますが、私から見ても子ども達一人一人の成長により、学年そして学校全体が成長したなあと感じることが出来ました。これから懇談会での話も踏まえながら、ぜひお子さんと今年度を振り返ってみてください。

まず、これから各学年で懇談会が行われますが、そこでぜひ話題としていただきたいことがあります。それは、「SNS」の適正な利用に関して、主に次の事についてです。

- ・ 今、各方面で話題、問題となっていること
- ・ 過度な利用や好ましくない利用によって色々な問題が起きていること。特に学力向上や生徒指導面、生活習慣にも大きな影響を及ぼしていること。
- ・ 本校の学校保健委員会や喜多方一中学区の学校保健委員会でも話題となっていること。
- ・ 話し合いの話題として、情報交換をするだけでも意味があること。結論めいた事にまで結び付かなくとも、今後の対応に向けての手がかりがつかめればいいこと

次に来年度のことについて、2つお知らせがあります。

1つ目は、来年度の学校カレンダーについてです。来年度から、新学習指導要領による教育課程が実施され、授業時数がを3年生以上は10時間増えることになります。(今年度+10時間、外国語活動と外国語科)そのための対応として主に次のことを行うようにします。

- ① 学校行事を減らしたり、内容の見直しを図ったりすること。(宿泊学習は5年生1泊2日、4年生は日帰り(2日目のみ参加)としたことなど。)
- ② 6校時授業の日を増やすことが必要になってくるが、それを出来るだけ押さえ、子ども達が早く帰ったり、課外活動に取り組んだりすることが出来るようにしたこと。
- ③ 市教委から、来年度7月までに計画している修学旅行等の行事を、延期するようにとの指導があったことを受け、例年6月に計画していた修学旅行を9月に実施に変更を予定していること。その他、運動会等に関しての具体的な指導は現時点ではないが、場合によっては例年通りとはならない可能性があること。

2つ目は、学校集金についてです。今年度、学校運営に係る消耗品(主に各種用紙、印刷インク代)について、保護者の皆様からのご協力をお願いしました。現在、今年度の状況等を踏まえながら来年度の見通しを立てている途中ではありますが、来年度も同様の対応をお願いしたいと考えております。

以上、どうぞよろしくお願いします。

## 休校中、春休み中の過度なSNS利用に注意

上にも書いたとおり、過度なSNSの利用は、様々な問題に結び付く可能性が高いです。特に、この休校中や春休み期間中は、子ども達のその利用に大きな心配があります。テレビ報道で「ラッキー、ゲームしまくり」と答えた子どもがいたようですが、口には出さなくとも同じような気持ちになっている子どももいるように思います。学校でも指導をいたしますが、ご家庭でも指導、管理、監督をお願いします。新学期が始まつた時に、学校生活にしっかりと適応出来なくなる子ども達が出ないよう、学校と家庭の両方で支えていくようにしたいと思いますのでご理解、ご協力ををお願いいたします。